

第3節 北河内二次医療圏

1. 外来医療体制（全般）

（1）医療機関の設置状況

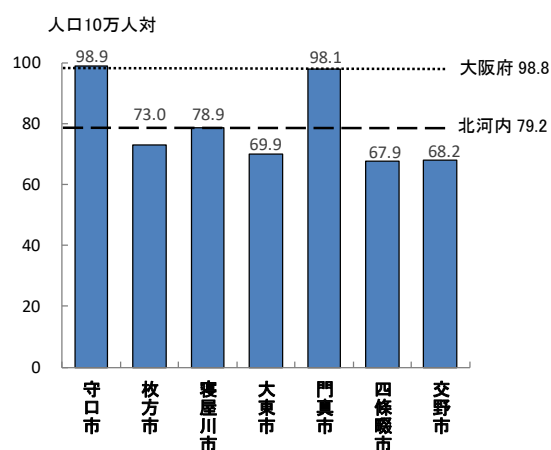
【外来医療機関数】

○令和3年10月1日現在、外来医療機関数は、一般診療所が892施設（平成30年には901施設）、病院が59施設（同61施設）となっており、一般診療所では人口10万人対で見ると、大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-1 外来医療機関数(令和3年)

市町村	一般診療所		病院		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
守口市	140	95.2%	7	4.8%	147	100%
枚方市	288	92.6%	23	7.4%	311	100%
寝屋川市	179	92.7%	14	7.3%	193	100%
大東市	82	94.3%	5	5.7%	87	100%
門真市	115	95.8%	5	4.2%	120	100%
四條畷市	37	92.5%	3	7.5%	40	100%
交野市	51	96.2%	2	3.8%	53	100%
北河内	892	93.8%	59	6.2%	951	100%
大阪府	8,680	94.5%	509	5.5%	9,189	100%

図表 3-3-2 人口10万人対外来医療機関数【一般診療所】(令和3年)



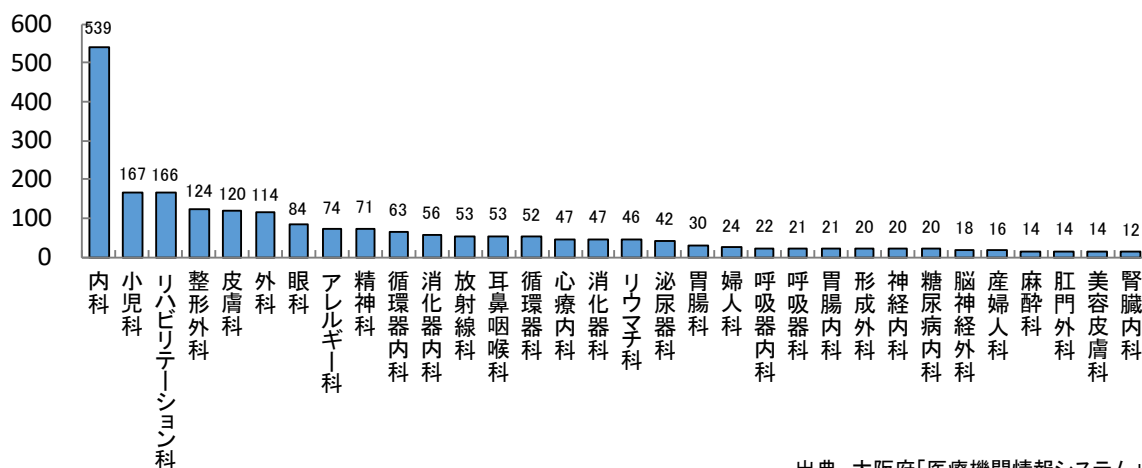
出典 厚生労働省「医療施設動態調査」

※「人口10万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

【診療科別の設置状況(一般診療所)】

○令和5年10月1日現在、一般診療所の診療科目の標榜状況をみると、「内科」が539施設（総数の59.6%）で最も多く、次いで、「小児科」167施設（同18.5%）、「リハビリテーション科」166施設（同18.4%）となっています。

図表 3-3-3 診療科別の設置状況(標榜が10施設以上の診療科のみ)【一般診療所】(令和5年)

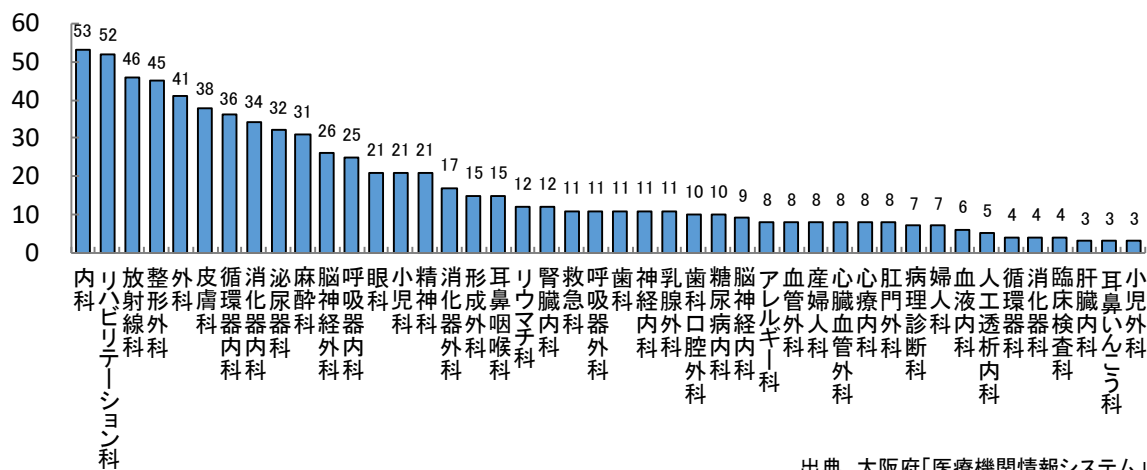


出典 大阪府「医療機関情報システム」

【診療科別の設置状況(病院)】

○令和5年10月1日現在、病院の診療科目の標榜状況をみると、「内科」が53施設(総数の88.3%)で最も多く、次いで、「リハビリテーション科」52施設(同86.7%)、「放射線科」46施設(同76.7%)となっています。

図表 3-3-4 診療科別の設置状況(標榜が3施設以上の診療科のみ)【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医療機関情報システム」

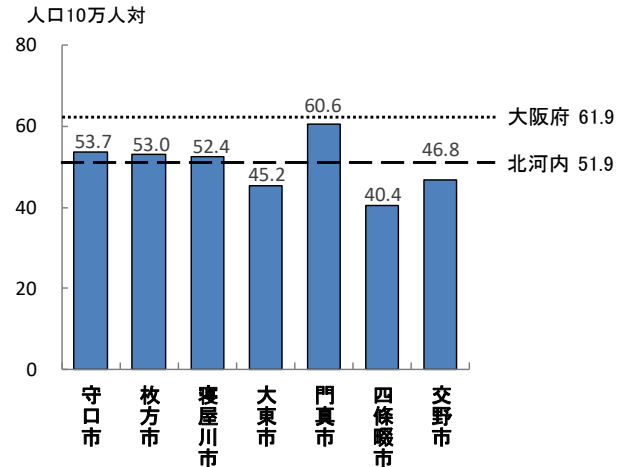
【歯科診療所数】

○令和3年10月1日現在、歯科診療所数は、585施設（平成30年には600施設）となっており、人口10万人対で見ると、大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-5 歯科診療所数(令和3年)

市町村	歯科診療所
	施設数
守口市	76
枚方市	209
寝屋川市	119
大東市	53
門真市	71
四條畷市	22
交野市	35
北河内	585
大阪府	5,442

図表 3-3-6 人口10万人対歯科診療所数(令和3年)



出典 厚生労働省「医療施設動態調査」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

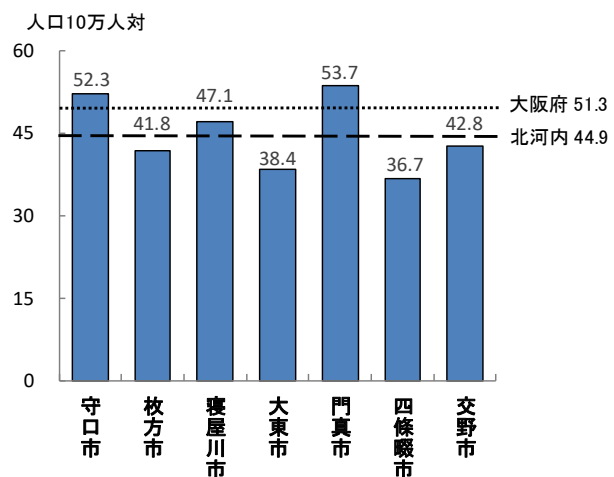
【薬局数】

○令和5年9月1日現在、薬局数は、506施設（令和元年には477施設）となっており、人口10万人対で見ると、大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-7 薬局数(令和5年)

市町村	薬局
	施設数
守口市	74
枚方市	165
寝屋川市	107
大東市	45
門真市	63
四條畷市	20
交野市	32
北河内	506
大阪府	4,510

図表 3-3-8 人口10万人対薬局数(令和5年)



出典 近畿厚生局「保険医療機関・保険薬局等の管内指定状況等について」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

【開設・廃止等の状況】

○令和元年10月から令和2年9月までの1年間における一般診療所の新規開設数は、23施設、廃止数は25施設、病院の新規開設数は0施設、廃止数は0施設となっています。

図表 3-3-9 開設・廃止等施設数(令和元年から令和2年)

市町村	一般診療所				病院			
	開設	廃止	休止	再開	開設	廃止	休止	再開
守口市	1	8	0	1	0	0	0	0
枚方市	8	7	0	0	0	0	0	0
寝屋川市	7	4	0	1	0	0	0	0
大東市	1	1	3	1	0	0	0	0
門真市	4	3	2	0	0	0	0	0
四條畷市	1	0	1	0	0	0	0	0
交野市	1	2	0	0	0	0	0	0
北河内	23	25	6	3	0	0	0	0
大阪府	348	285	86	24	5	6	1	1

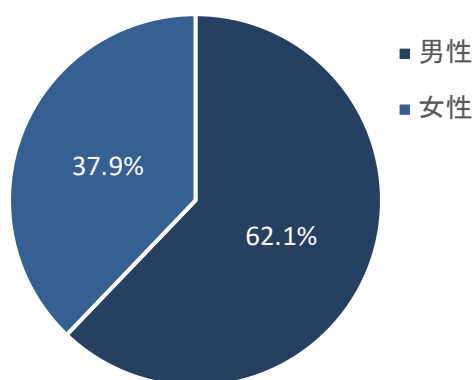
出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」

(2) 外来に従事する医師

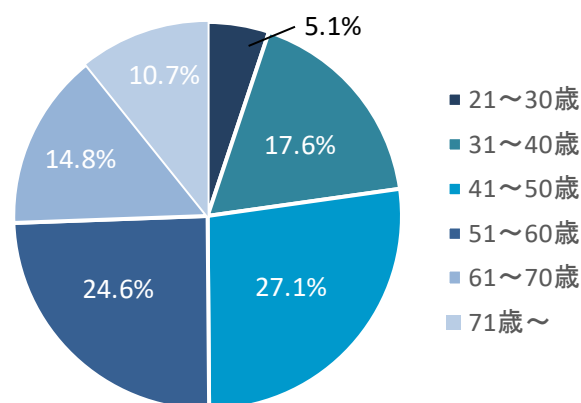
【性年齢別の医師の従事状況】

○令和5年7月1日現在、一般診療所における勤務医師の男女比は、男性62.1%、女性37.9%（令和元年には84.2%、15.8%）となっており、年齢別にみると51歳以上の医師の割合が50.1%（同66.9%）となっています。

図表 3-3-10 医師(常勤・非常勤)の従事状況の男女割合【一般診療所】(令和5年)

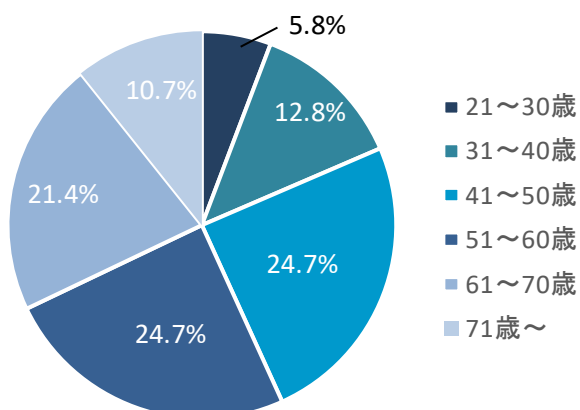


図表 3-3-11 医師(常勤・非常勤)の従事状況の年齢別割合【一般診療所】(令和5年)

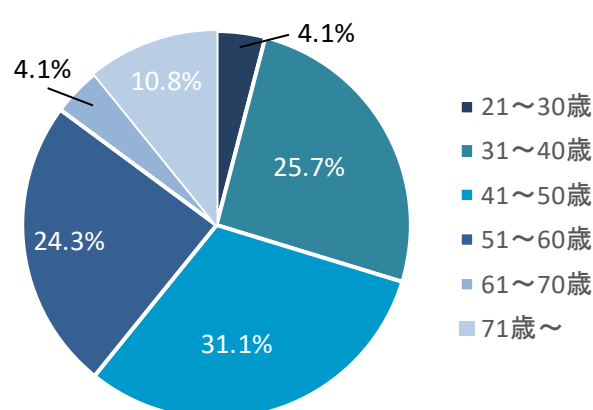


出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

図表 3-3-12 男性医師(常勤・非常勤)の従事状況の年齢別割合【一般診療所】(令和5年)



図表 3-3-13 女性医師(常勤・非常勤)の従事状況の年齢別割合【一般診療所】(令和5年)

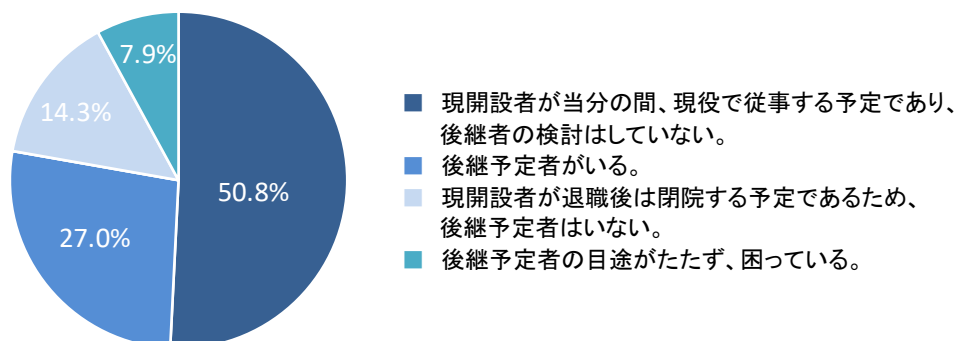


出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【一般診療所の後継者の状況】

○令和5年7月1日現在、後継予定者の目途が立たず困っている一般診療所は全体の7.9%(令和元年には7.0%)となっています。

図表 3-3-14 後継者の有無【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

(3) 外来患者の受入れ状況

【外来患者延べ数】

○令和元年度における外来患者延べ数は、一般診療所が10,456,666人(平成29年度には10,253,723人)、病院が3,517,525人(同3,429,559人)となっています(出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」)。

【1医療機関当たりの推計外来患者延べ数】

○令和5年5月の1か月間から推計した、1医療機関当たりの外来患者延べ数は、一般診療所が1,357.5人（令和元年には2,107.0人）、病院が5,903.5人（同12,299.9人）となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

【外来での患者の待ち時間の状況】

○令和5年7月1日現在、患者一人当たりの待ち時間が平均60分を超えている医療施設の割合は、一般診療所が11.1%、病院が28.6%となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

【紹介状の持参の有無と外来対応の負担感の状況】

○令和5年7月1日現在、紹介状を持参しない初診の外来患者が増えている病院は4施設（調査回答施設合計の16.7%）で、うち、すべての病院が、外来対応を負担に感じる医師が多くなっていると回答しています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

（4）医療・介護施設等との連携

【一般診療所の医療・介護施設等との連携】

○令和5年10月1日現在、一般診療所において、病院との連携は全体の37.5%（令和元年には32.9%）、他の一般診療所との連携は20.0%（同16.6%）、歯科診療所との連携は7.2%（同3.0%）、薬局との連携は25.9%（同20.7%）、訪問看護ステーションとの連携は27.5%（同23.7%）、居宅介護支援事業所との連携は20.0%（同17.0%）となっています。

図表 3-3-15 連携機関の状況【一般診療所】（令和5年）

市町村	連携先機関												一般診療所	
	病院		一般診療所		歯科診療所		薬局		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
守口市	60	42.6%	34	24.1%	7	5.0%	37	26.2%	46	32.6%	30	21.3%	141	100%
枚方市	104	35.9%	54	18.6%	22	7.6%	77	26.6%	72	24.8%	54	18.6%	290	100%
寝屋川市	61	33.3%	32	17.5%	14	7.7%	46	25.1%	45	24.6%	36	19.7%	183	100%
大東市	28	33.7%	14	16.9%	6	7.2%	20	24.1%	22	26.5%	15	18.1%	83	100%
門真市	49	42.2%	28	24.1%	11	9.5%	31	26.7%	35	30.2%	27	23.3%	116	100%
四條畷市	17	47.2%	6	16.7%	3	8.3%	11	30.6%	11	30.6%	7	19.4%	36	100%
交野市	20	36.4%	13	23.6%	2	3.6%	12	21.8%	18	32.7%	12	21.8%	55	100%
北河内	339	37.5%	181	20.0%	65	7.2%	234	25.9%	249	27.5%	181	20.0%	904	100%
大阪府	3,928	43.7%	2,309	25.7%	760	8.5%	2,718	30.2%	2,949	32.8%	2,155	24.0%	8,989	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

【病院の医療・介護施設等との連携】

○令和5年10月1日現在、病院において、他の病院との連携は全体の80.0%（令和元年には75.4%）、一般診療所との連携は66.7%（同65.6%）、歯科診療所との連携は30.0%（同16.4%）、薬局との連携は60.0%（同52.5%）、訪問看護ステーションとの連携は81.7%（同77.0%）、居宅介護支援事業所との連携は76.7%（同75.4%）となっています。

図表 3-3-16 連携機関の状況表【病院】(令和5年)

市町村	連携先機関												病院	
	病院		一般診療所		歯科診療所		薬局		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
守口市	6	85.7%	6	85.7%	3	42.9%	4	57.1%	5	71.4%	5	71.4%	7	100%
枚方市	16	66.7%	16	66.7%	9	37.5%	14	58.3%	19	79.2%	17	70.8%	24	100%
寝屋川市	13	92.9%	9	64.3%	4	28.6%	12	85.7%	12	85.7%	12	85.7%	14	100%
大東市	5	100%	4	80.0%	0	0%	3	60.0%	5	100%	5	100%	5	100%
門真市	3	60.0%	3	60.0%	1	20.0%	2	40.0%	3	60.0%	3	60.0%	5	100%
四條畷市	3	100%	2	66.7%	1	33.3%	1	33.3%	3	100%	2	66.7%	3	100%
交野市	2	100%	0	0%	0	0%	0	0%	2	100%	2	100%	2	100%
北河内	48	80.0%	40	66.7%	18	30.0%	36	60.0%	49	81.7%	46	76.7%	60	100%
大阪府	357	70.4%	338	66.7%	122	24.1%	264	52.1%	364	71.8%	345	68.0%	507	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

2. 初期救急医療体制

(1) 休日・夜間急病診療所の設置状況

○令和5年9月1日現在、休日・夜間急病診療所は10施設（うち1施設は歯科医療機関）となっています。

図表 3-3-17 休日・夜間急病診療所の設置状況（令和5年9月1日現在）

市町村	医療機関名	診療科目	診療受付時間	
			平日	休日
守口市	守口市休日応急診療所	内科	平日	—
			土曜日	18:00～20:30
			休日	10:00～12:00 13:30～16:30 18:00～20:30
		小児科	平日	—
			土曜日	18:00～20:30
			休日	10:00～12:00 13:30～16:30 18:00～20:30
		歯科	平日	—
			土曜日	—
			休日	10:00～11:30 13:00～16:30
枚方市	枚方休日急病診療所 (枚方市医師会館内)	内科	平日	—
			土曜日	17:40～20:30
			休日	9:40～11:30 12:40～16:30
		小児科	平日	—
			土曜日	17:40～20:30
			休日	9:40～11:30 12:40～16:30
枚方市	北河内こども夜間救急センター (枚方市医師会館内)	小児科 (中学3年生まで)	平日	20:30～翌5:30
			土曜日	20:30～翌5:30
			休日	20:30～翌5:30
枚方市	枚方休日歯科急病診療所 (枚方市医師会館内)	歯科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:30～11:30 13:00～16:30
寝屋川市	寝屋川市立保健福祉センター診療所	内科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:30～11:30 12:30～16:30
		小児科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:30～11:30 12:30～16:30 17:30～20:30
		歯科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:30～11:30 12:30～16:30
大東市	大東市立休日診療所	小児科	平日	—
			土曜日	—
			休日	10:00～11:30 13:00～15:30
門真市	門真市保健福祉センター診療所	内科	平日	—
			土曜日	18:00～20:30
			休日	10:00～11:30 13:00～16:00
		小児科	平日	—
			土曜日	18:00～20:30
			休日	10:00～11:30 13:00～16:00
		歯科	平日	—
			土曜日	—
			休日	10:00～11:30 13:00～16:00
四條畷市	四條畷市立保健センター休日診療所	小児科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:30～11:30 13:00～15:30
交野市	交野市立休日急病診療所	内科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:45～13:45
		小児科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:45～13:45
		歯科	平日	—
			土曜日	—
			休日	9:45～11:45
交野市	交野市土曜・休日夜間急病センター (交野病院)	内科	平日	—
			土曜日	18:00～21:00
			休日	18:00～21:00

出典 大阪府「医療機関情報システム」

【休日・夜間急病診療所への出務有無】

○令和5年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で休日・夜間急病診療所への出務経験のある医師は18.3%となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

（2）時間外等に診療を行う外来施設数

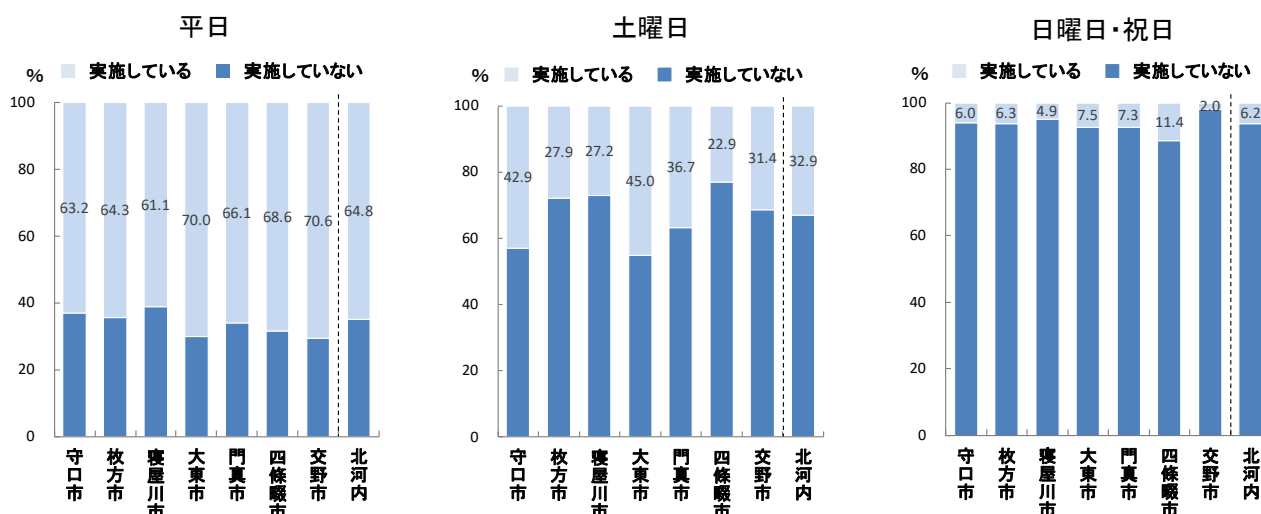
○令和5年7月1日現在、時間外^{注1}に診療している一般診療所は、平日において全体の64.8%（令和元年には59.0%）、土曜日において32.9%（同30.6%）、日曜・祝日において6.2%（同5.4%）となっています。

○夜間^{注2}に診療している一般診療所は、平日において全体の1.1%（令和元年には0.5%）、土曜日において0.5%（同0.2%）、日曜・祝日において0.2%（同0.2%）となっています。

図表 3-3-18 時間外等に診療を行う外来施設数【一般診療所】（令和5年）

市町村	平日（時間外）		平日（夜間）		土曜日（時間外）		土曜日（夜間）		日曜日・祝日（時間外）		日曜日・祝日（夜間）		一般診療所	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
守口市	84	63.2%	4	3.0%	57	42.9%	2	1.5%	8	6.0%	1	0.8%	133	100%
枚方市	175	64.3%	4	1.5%	76	27.9%	1	0.4%	17	6.3%	1	0.4%	272	100%
寝屋川市	99	61.1%	1	0.6%	44	27.2%	1	0.6%	8	4.9%	0	0%	162	100%
大東市	56	70.0%	0	0%	36	45.0%	0	0%	6	7.5%	0	0%	80	100%
門真市	72	66.1%	0	0%	40	36.7%	0	0%	8	7.3%	0	0%	109	100%
四條畷市	24	68.6%	0	0%	8	22.9%	0	0%	4	11.4%	0	0%	35	100%
交野市	36	70.6%	0	0%	16	31.4%	0	0%	1	2.0%	0	0%	51	100%
北河内	546	64.8%	9	1.1%	277	32.9%	4	0.5%	52	6.2%	2	0.2%	842	100%
大阪府	4,985	58.4%	96	1.1%	3,188	37.4%	47	0.6%	634	7.4%	32	0.4%	8,530	100%

図表 3-3-19 時間外診療の実施状況【一般診療所】（令和5年）



出典 大阪府「医療機関情報システム」

注1 時間外は平日の6時から8時及び18時から22時、土曜日の6時から8時及び12時から22時、日曜日・祝日の6時から22時。

注2 夜間は平日、土曜日、日曜日・祝日ともに22時から6時。

図表 3-3-20 時間外等に診療を行う外来施設数【病院】(令和5年)

市町村	平日(時間外)		平日(夜間)		土曜日(時間外)		土曜日(夜間)		日曜日・祝日(時間外)		日曜日・祝日(夜間)		病院	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
守口市	1	16.7%	0	0%	2	33.3%	0	0%	0	0%	0	0%	6	100%
枚方市	12	50.0%	1	4.2%	4	16.7%	0	0%	0	0%	0	0%	24	100%
寝屋川市	9	64.3%	0	0%	7	50.0%	0	0%	1	7.1%	0	0%	14	100%
大東市	3	60.0%	0	0%	1	20.0%	0	0%	0	0%	0	0%	5	100%
門真市	2	40.0%	0	0%	2	40.0%	0	0%	1	20.0%	0	0%	5	100%
四條畷市	1	33.3%	0	0%	1	33.3%	0	0%	0	0%	0	0%	3	100%
交野市	1	50.0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	100%
北河内	28	47.5%	1	1.7%	17	28.8%	0	0%	2	3.4%	0	0%	59	100%
大阪府	168	33.5%	5	1.0%	137	27.3%	3	0.6%	12	2.4%	3	0.6%	501	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

(3) 時間外等における外来患者数

【時間外等外来患者延べ数】

○令和元年度における時間外等外来患者延べ数は、一般診療所が790,405人(平成29年度には136,898人)、病院が87,479人(同83,232人)となっています(出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」)。

【1医療機関当たり1日当たりの時間外等推計外来患者延べ数】

○令和5年5月の1か月間から推計した、1医療機関当たり1日当たりの時間外等患者延べ数は、診療所で4.6人(令和元年には3.3人)、病院で16.1人(同5.9人)となっています(出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」)。

3. 在宅医療提供体制

(1) 在宅医療に関する状況

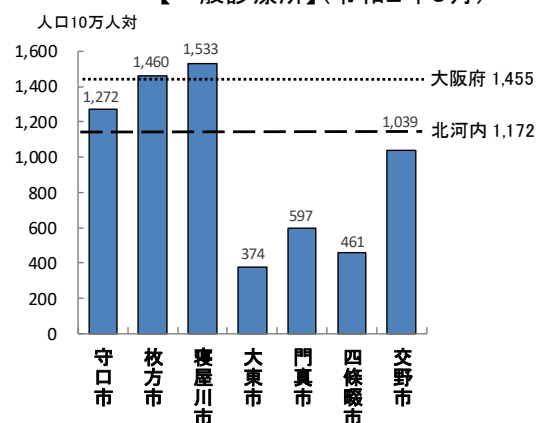
【訪問診療実施件数】

○令和2年9月の1か月間における訪問診療実施件数は、一般診療所が13,203件（平成29年には8,357件）、病院が2,257件（同1,541件）となっており、一般診療所では、人口10万人対でみると、大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-21 訪問診療実施件数(令和2年9月)

市町村	訪問診療実施件数						訪問歯科実施件数	
	一般診療所		病院		合計		居宅	施設
	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
守口市	1,800	70.2%	765	29.8%	2,565	100%	105	2,617
枚方市	5,757	89.6%	671	10.4%	6,428	100%	933	2,897
寝屋川市	3,479	84.7%	628	15.3%	4,107	100%	466	2,064
大東市	439	79.5%	113	20.5%	552	100%	348	337
門真市	700	91.0%	69	9.0%	769	100%	301	1,197
四條畷市	251	100%	0	0%	251	100%	60	371
交野市	777	98.6%	11	1.4%	788	100%	55	128
北河内	13,203	85.4%	2,257	14.6%	15,460	100%	2,268	9,611
大阪府	127,891	88.5%	16,557	11.5%	144,448	100%	18,212	95,249

図表 3-3-22 人口10万人対訪問診療実施件数【一般診療所】(令和2年9月)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

【訪問診療実施施設数】

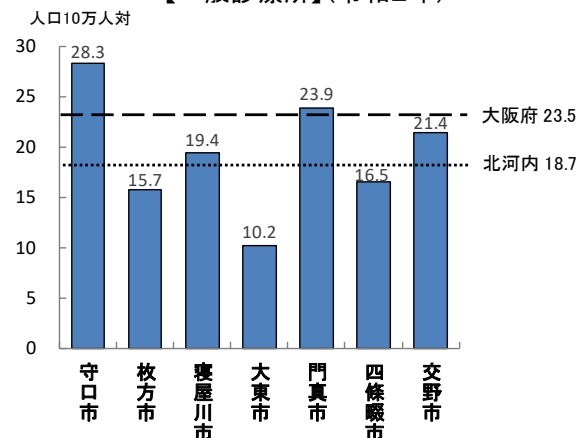
○令和2年10月1日現在、訪問診療実施施設数は、一般診療所が211施設（平成29年には194施設）、病院が33施設（同30施設）となっており、一般診療所では、人口10万人対でみると、大阪府平均を下回っています。

○一般診療所のうち訪問診療を実施する施設の割合は23.5%、病院のうち訪問診療を実施する施設の割合は54.1%となっています（出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」）。

図表 3-3-23 訪問診療実施施設数（令和2年）

市町村	訪問診療実施施設数						訪問歯科 実施施設	
	一般診療所		病院		合計		居宅	施設
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合		
守口市	40	93.0%	3	7.0%	43	100%	17	17
枚方市	62	82.7%	13	17.3%	75	100%	31	54
寝屋川市	44	81.5%	10	18.5%	54	100%	26	29
大東市	12	85.7%	2	14.3%	14	100%	10	6
門真市	28	90.3%	3	9.7%	31	100%	13	19
四條畷市	9	100%	0	0%	9	100%	5	5
交野市	16	88.9%	2	11.1%	18	100%	7	6
北河内	211	86.5%	33	13.5%	244	100%	109	136
大阪府	2,068	91.5%	193	8.5%	2,261	100%	1,070	1,023

図表 3-3-24 人口 10 万人対訪問診療実施施設数【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年 10 月 1 日現在)」

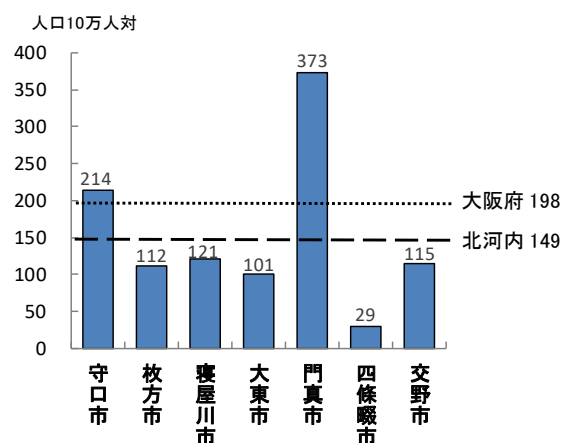
【往診実施件数】

○令和2年9月の1か月間における往診実施件数は、一般診療所が 1,676 件（平成 29 年には 1,256 件）、病院が 246 件（同 106 件）となっており、一般診療所では、人口 10 万人対でみると、大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-25 往診実施件数（令和2年9月）

市町村	一般診療所		病院		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
守口市	303	95.9%	13	4.1%	316	100%
枚方市	442	70.9%	181	29.1%	623	100%
寝屋川市	274	86.4%	43	13.6%	317	100%
大東市	118	93.7%	8	6.3%	126	100%
門真市	437	99.8%	1	0.2%	438	100%
四條畷市	16	100%	0	0%	16	100%
交野市	86	100%	0	0%	86	100%
北河内	1,676	87.2%	246	12.8%	1,922	100%
大阪府	17,416	94.4%	1,026	5.6%	18,442	100%

図表 3-3-26 人口 10 万人対往診実施件数【一般診療所】(令和2年9月)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年 10 月 1 日現在)」

【往診実施施設数】

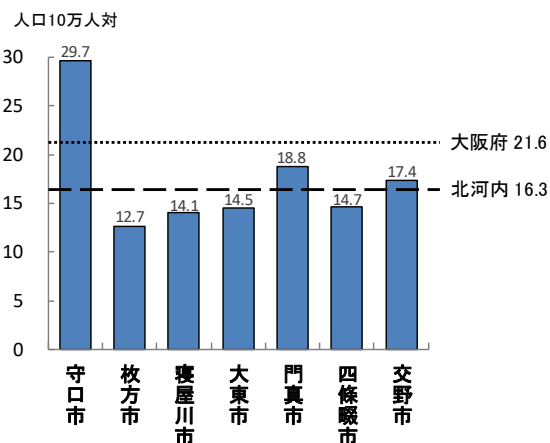
○令和2年 10 月 1 日現在、往診実施施設数は、一般診療所が 184 施設（平成 29 年には 186 施設）、病院が 17 施設（同 18 施設）となっており、一般診療所では、人口 10 万人対でみると、大阪府平均を下回っています。

○一般診療所のうち往診を実施する施設の割合は 20.5%、病院のうち往診を実施する施設の割合は 27.9%となっています（出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」）。

図表 3-3-27 往診実施施設数(令和2年)

市町村	一般診療所		病院		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
守口市	42	95.5%	2	4.5%	44	100%
枚方市	50	90.9%	5	9.1%	55	100%
寝屋川市	32	82.1%	7	17.9%	39	100%
大東市	17	89.5%	2	10.5%	19	100%
門真市	22	96%	1	4.3%	23	100%
四條畷市	8	100%	0	0%	8	100%
交野市	13	100%	0	0%	13	100%
北河内	184	91.5%	17	8.5%	201	100%
大阪府	1,901	94.8%	104	5.2%	2,005	100%

図表 3-3-28 人口 10 万人対往診実施施設数【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年 10 月 1 日現在)」

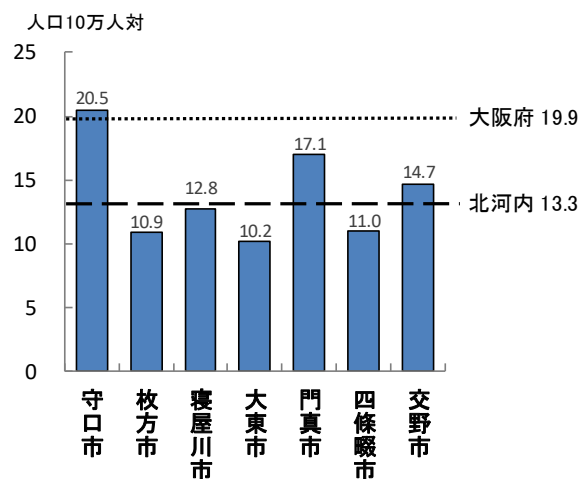
【在宅療養支援診療所数】

○令和5年 4 月 1 日現在、在宅療養支援診療所数は、150 施設（平成 29 年には 148 施設）となっており、人口 10 万人対でみると大阪府平均を下回っています。

図表 3-3-29 在宅療養支援診療所数(令和5年)

市町村	施設数
守口市	29
枚方市	43
寝屋川市	29
大東市	12
門真市	20
四條畷市	6
交野市	11
北河内	150
大阪府	1,752

図表 3-3-30 人口 10 万人対在宅療養支援診療所数(令和5年)



出典 近畿厚生局「施設基準の届出受理状況(全体)」
 ※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年 10 月 1 日現在)」

(2) 在宅医療におけるグループ診療に関する状況

【グループ診療^{注1}の実施状況】

○令和5年7月1日現在、グループ診療を実施している一般診療所は0%（令和元年には7.1%）となっています。（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

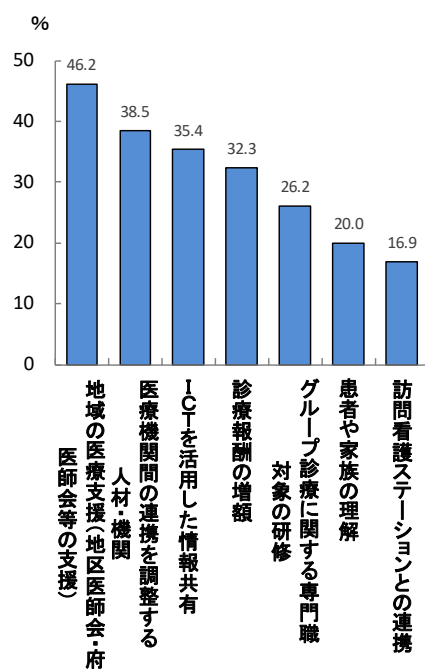
【グループ診療の円滑な実施に必要な事項】

○令和5年7月1日現在、グループ診療の円滑な実施に必要な事項について、一般診療所では、「地域の医療支援（地区医師会・府医師会等の支援）」が最も多く、次いで「医療機関間の連携を調整する人材・機関」の順に多くなっています。

図表 3-3-31 グループ診療の円滑な実施に必要な事項(令和5年)

グループ診療の円滑な実施に必要な事項	一般診療所			病院		
	施設数	調査回答施設合計	割合	施設数	調査回答施設合計	割合
地域の医療支援(地区医師会・府医師会等の支援)	30	65	46.2%	34	44	77.3%
医療機関間の連携を調整する人材・機関	25	65	38.5%	24	44	54.5%
ICTを活用した情報共有	23	65	35.4%	19	44	43.2%
診療報酬の増額	21	65	32.3%	25	44	56.8%
グループ診療に関する専門職対象の研修	17	65	26.2%	18	44	40.9%
患者や家族の理解	13	65	20.0%	23	44	52.3%
訪問看護ステーションとの連携	11	65	16.9%	8	44	18.2%

図表 3-3-32 グループ診療の円滑な実施に必要な事項【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

注1 グループ診療：「24時間365日の緊急時や看取りに対応するため、1人の在宅療養者を複数の医師が連携して診療すること」と定義しています。

4. その他（公衆衛生活動等）

（1）公衆衛生活動（産業医、学校医、予防接種等）の実施状況

【産業医の出務有無】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で産業医の出務経験のある医師は20.3%（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には18.4%）となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

【学校医の出務有無】

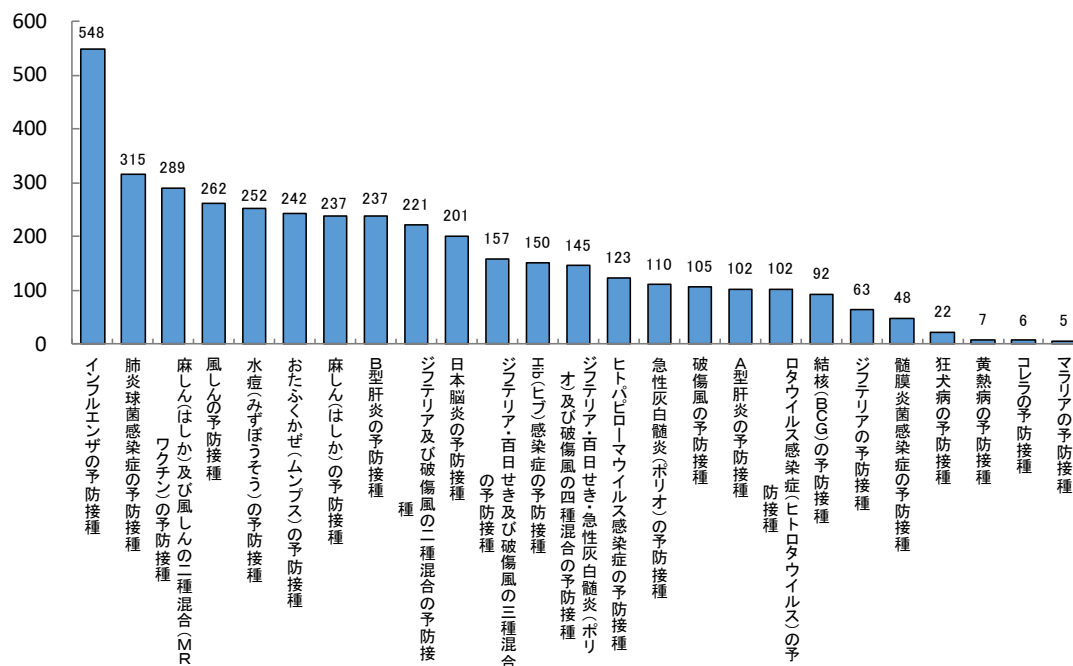
○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で学校医の出務経験のある医師は32.8%（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には33.3%）となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

【予防接種実施医療機関数】

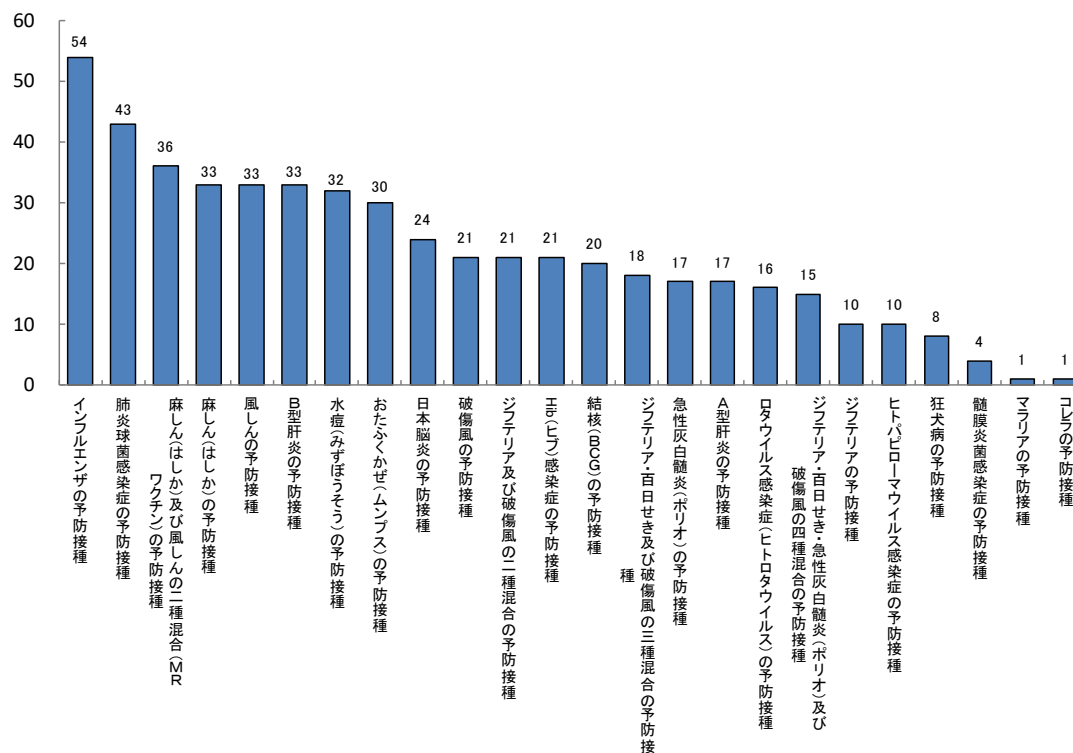
○令和5年7月1日現在、一般診療所において、ワクチン別に見ると最も多く予防接種が行われているのが「インフルエンザ」548施設、次いで「肺炎球菌感染症」315施設、次いで「麻疹（はしか）及び風しんの二種混合」289施設となっています。

○病院において、ワクチン別に見ると最も多く予防接種が行われているのが「インフルエンザ」54施設、次いで「肺炎球菌感染症」43施設、次いで「麻疹（はしか）及び風しんの二種混合」36施設となっています。

図表 3-3-33 予防接種実施医療機関数【一般診療所】(令和5年)



図表 3-3-34 予防接種実施医療機関数【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医療機関情報システム」

5. 医療機器

(1) 医療機器の実態

【医療機器の保有医療機関数】

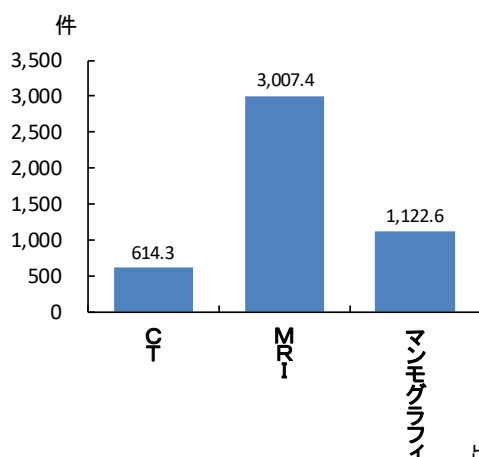
○令和5年7月1日現在、一般診療所における医療機器の保有割合は、CTは4.3%（令和元年には0.6%）、MRIは1.4%（同1.1%）、PETは0%（同0%）、マンモグラフィは1.3%（同3.6%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）は0%となっています（出典 大阪府「医療機関情報システム」）。

○病院における医療機器の保有割合は、CTは93.2%（令和元年には85.2%）、MRIは64.4%（同60.7%）、PETは5.1%（同4.9%）、マンモグラフィは40.7%（同42.6%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）は11.9%となっています（出典 大阪府「医療機関情報システム」）。

【医療機器の稼働率(医療機器1台当たりの検査件数)】

○令和元年度における、一般診療所での医療機器1台当たりの検査件数は、CTで614.3件（平成29年度には817.1件）、MRIで3,007.4件（同5,125.8件）、マンモグラフィで1,122.6件（同2,463.9件）となっています。

図表 3-3-35 医療機器1台当たりの検査件数【一般診療所】(令和元年)

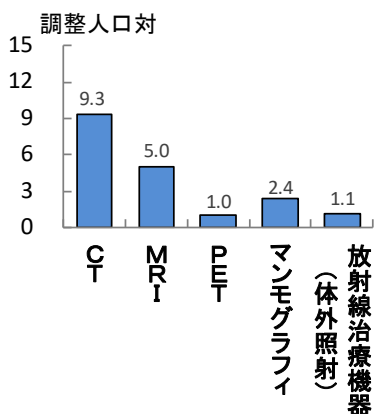


出典 厚生労働省「医療機器の調整人口あたり台数に係るに係るデータ集・グラフ」

【調整人口当たりの医療機器保有台数^{注1}】

○令和2年の調整人口当たりの医療機器の保有台数は、CTが9.2と最も高くなっています。

図表 3-3-36 調整人口当たりの医療機器保有台数(令和2年)



出典 厚生労働省「医療機器の調整人口あたり台数に係るに係るデータ集・グラフ」

(2) 医療機器の共同利用のあり方について

【保有している医療機器の中で他の医療機関と共同利用を行っているもの】

○令和5年7月1日現在、保有する医療機器の共同利用を行っている病院の割合は、CTで21.4%(令和元年には27.3%)、MRIで32.1%(同43.8%)、PETで100%(同100%)、マンモグラフィで29.4%(同40.0%)、放射線治療機器(リニアック及びガンマナイフ)で20.0%となっています。

図表 3-3-37 共同利用を行っている医療機器(令和5年)

医療機器	一般診療所					病院				
	共同利用を行っている		共同利用を行っていない		調査回答施設合計	共同利用を行っている		共同利用を行っていない		調査回答施設合計
	施設数	割合	施設数	割合		施設数	割合	施設数	割合	
CT	0	0%	3	100%	3	9	21.4%	33	78.6%	42
MRI	1	33.3%	2	66.7%	3	9	32.1%	19	67.9%	28
PET	0	-	0	-	0	1	100%	0	0%	1
マンモグラフィ	0	0%	2	100%	2	5	29.4%	12	70.6%	17
放射線治療機器(リニアック及びガンマナイフ)	0	-	0	-	0	1	20.0%	4	80.0%	5

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

注1 調整人口当たりの医療機器保有台数：「地域の医療機器の台数/地域の人口(10万当たり)/地域の標準化検査率比」と定義しています。

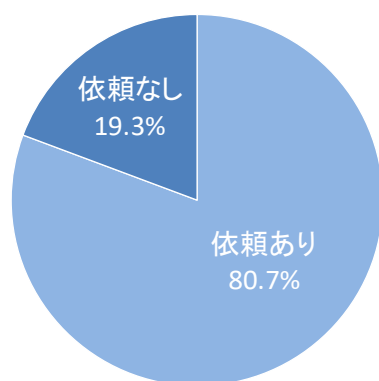
【医療機器の共同利用加算の算定有無】

○令和5年7月1日現在、医療機器の共同利用管理加算を算定している病院の割合は、2.3%（令和元年には7.5%）となっています（出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」）。

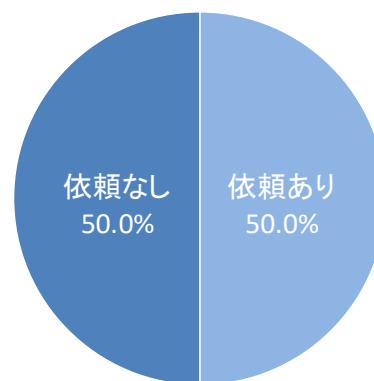
【他の医療機関への画像検査依頼の有無】

○令和5年7月1日現在、他の医療機関へ画像検査依頼をしたことがある医療機関の割合は、一般診療所で80.7%、病院で50.0%（令和元年には89.8%、74.4%）となっています。

図表 3-3-38 他の医療機関への画像検査依頼の有無【一般診療所】(令和5年)



図表 3-3-39 他の医療機関への画像検査依頼の有無【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【自院に検査機器がない場合の対応】

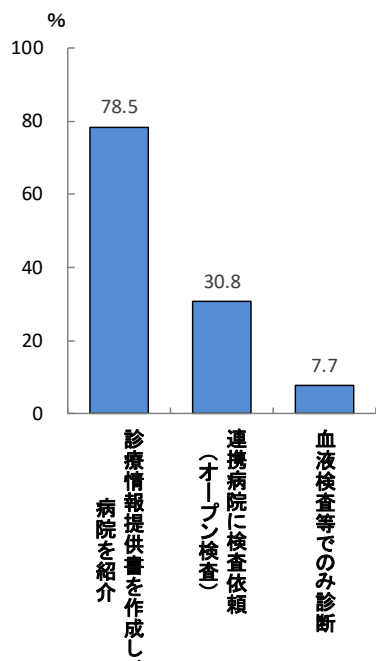
○令和5年7月1日現在、医療機関における自院に検査機器がない場合の対応は、診療情報提供書を作成し病院を紹介する医療機関が、一般診療所で78.5%、病院で84.1%（令和元年には72.7%、78.0%）、連携している病院に検査を依頼（オープン検査）する医療機関が一般診療所で30.8%、病院で38.6%（同49.1%、51.2%）、血液検査等でのみ診断する医療機関が、一般診療所で7.7%、病院で9.1%（同1.8%、4.9%）となっています。

図表 3-3-40 自院に検査機能がない場合の対応【一般診療所】(令和5年)

自院に検査機能がない場合の対応	一般診療所			病院		
	施設数	調査回答施設合計	割合	施設数	調査回答施設合計	割合
診療情報提供書を作成し、病院を紹介	51	65	78.5%	37	44	84.1%
連携病院に検査依頼（オープン検査）	20	65	30.8%	17	44	38.6%
血液検査等でのみ診断	5	65	7.7%	4	44	9.1%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

図表 3-3-41 自院に検査機能がない場合の対応【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【医療機器別共同利用希望医療機関の割合】

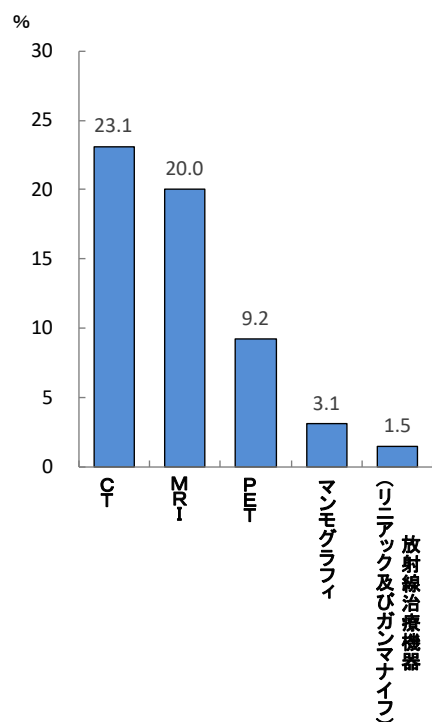
○令和5年7月1日現在、他の医療機関における医療機器の共同利用を希望する一般診療所の割合は、CTでは23.1%（令和元年には27.3%）、MRIでは20.0%（同27.3%）、PETでは9.2%（同16.4%）、マンモグラフィでは3.1%（同9.1%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）では1.5%となっています。

○他の医療機関における医療機器の共同利用を希望する病院の割合は、CTでは4.5%（令和元年には9.8%）、MRIでは6.8%（同17.1%）、PETでは11.4%（同24.4%）、マンモグラフィで6.8%（同9.8%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）では11.4%となっています。

図表 3-3-42 医療機器別共同利用希望医療機関の割合(令和5年)

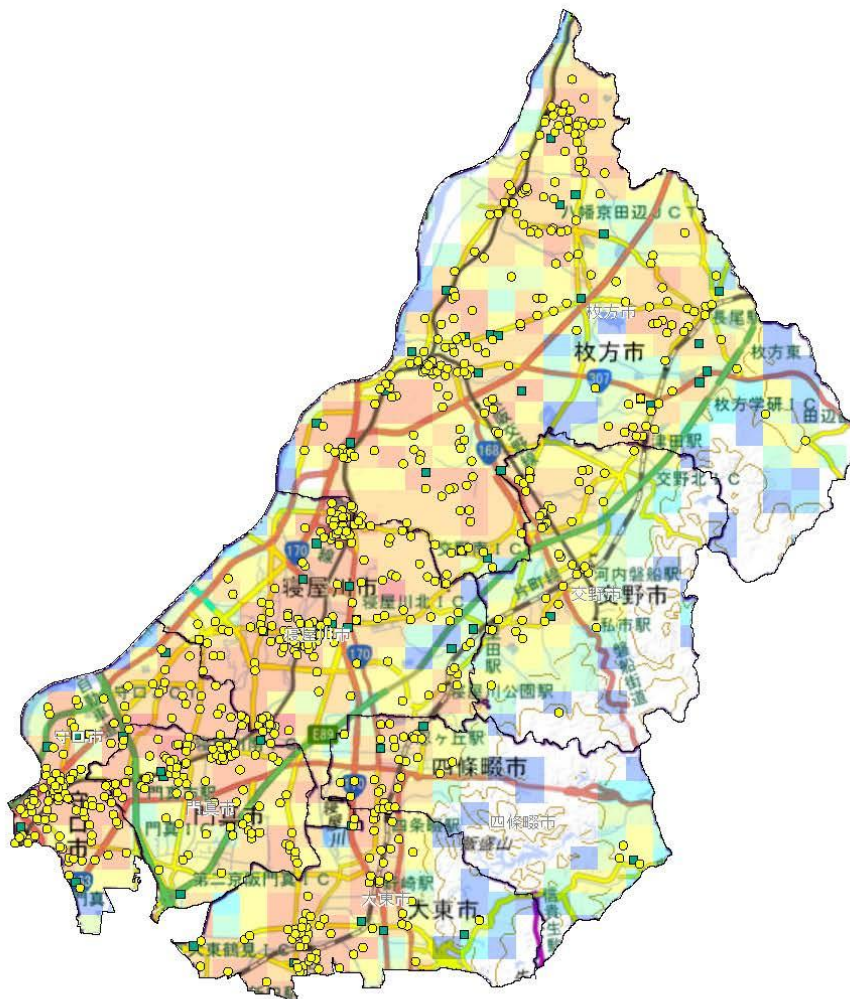
医療機器	一般診療所			病院		
	施設数	調査回答施設合計	割合	施設数	調査回答施設合計	割合
CT	15	65	23.1%	2	44	4.5%
MRI	13	65	20.0%	3	44	6.8%
PET	6	65	9.2%	5	44	11.4%
マンモグラフィ	2	65	3.1%	3	44	6.8%
放射線治療機器 (リニアック及びガンマナイフ)	1	65	1.5%	5	44	11.4%

図表 3-3-43 医療機器別共同利用希望医療機関の割合【一般診療所】(令和5年)

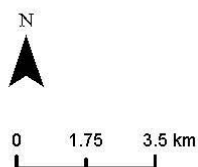


出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

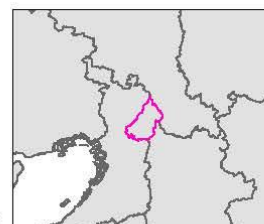
医療機関(病院/一般診療所)の所在地マップ



大阪府
2703
北河内

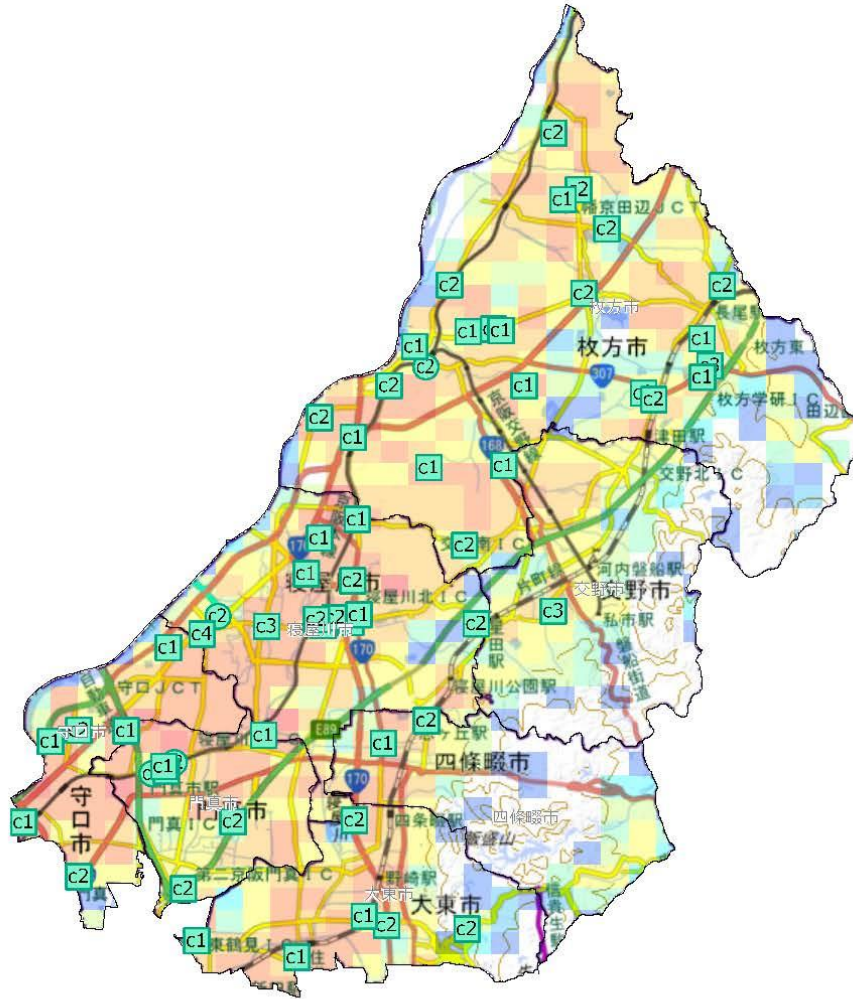


※背景地図：地理院データ

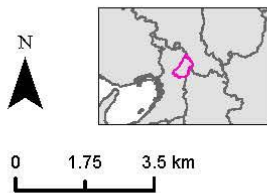


出典 厚生労働省「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次(前期)～」

医療機器保有医療機関の所在地マップ

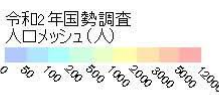


大阪府
2703
北河内



※背景地図:地理院タイル

- ◎ 都道府県庁所在地
- 鉄道 (新幹線)
- 鉄道 (JR)
- その他鉄道
- 高速道路
- 国道
- 都道府県道



- CT
- c1 c1 マルチスライスCT64列以上
- c2 c2 マルチスライスCT16列以上64列未満
- c3 c3 マルチスライスCT16列未満
- c4 c4 その他のCT
- 放射線治療機器
- gk gk ガンマナイフ
- ck ck サイバーナイフ
- lm lm 強度変調放射線治療器
- ss ss 遠隔操作式密封小線源治療装置
- v v 血管連続撮影装置

- MRI
- m1 m1 MRI3テスラ以上
- m2 m2 MRI1.5テスラ以上3テスラ未満
- m3 m3 MRI1.5テスラ未満
- 核医学検査
- s s SPECT
- p p PET
- pc pc PETCT
- pm pm PETMRI
- e e 内視鏡手術用支援機器 (ガウインチ)
- 病院
- 一般診療所

出典 厚生労働省「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次(前期)～」